

出来形管理基準及び規格値(案)

現行 (令和3年版)	改定案 (令和4年版)																																																																								
北海道開発局独自	北海道開発局独自																																																																								
<p>第1編 共通編</p> <p>1-1-2-10 工事円滑化会議の実施について</p> <p>4. 施工中に工事工程表のクリティカルパスに変更が生じた場合は、適切に受発注者間で共有することとし、工程の変更理由が以下の①～⑤に示すような受注者の責によらない場合は、工期の延長が可能となる場合があるので、本会議等を活用し協議すること。</p> <p>① 受発注者間で協議した工事工程の条件に変更が生じた場合</p> <p>② 著しい悪天候により作業不稼働日が多く発生した場合</p> <p>③ 工事中止や工事一部中止により全体工程に影響が生じた場合</p> <p>④ 資機材や労働需要のひっ迫により、全体工程に影響が生じた場合</p> <p>⑤ その他特別な事情により全体工程に影響が生じた場合</p> <p>工事円滑化会議チェックリスト(案)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">打合せ(確認)事項</th> <th style="text-align: center;">主体</th> <th style="text-align: center;">チェック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認等 【工事請負契約書第18条関係】</td> <td style="text-align: center;">受注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項がある場合は、その事項の処理対応者(「発注者」又は「受注者」)を明確にする。</td> <td style="text-align: center;">受注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事一時中止、工期延伸等の確認</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 工事工程表(クリティカルパスを含む)を受注者は現場着手前(準備期間内)に作成し、監督職員と共有すること。</p>	打合せ(確認)事項	主体	チェック	当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認	発注者		関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認	発注者		工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認	発注者		当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認等 【工事請負契約書第18条関係】	受注者		実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項がある場合は、その事項の処理対応者(「発注者」又は「受注者」)を明確にする。	受注者		工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化	受発注者		設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)	受発注者		工事一時中止、工期延伸等の確認	受発注者		<p>第1編 共通編</p> <p>1-1-2-10 工事円滑化会議の実施について</p> <p>4. 施工中に工事工程表のクリティカルパスに変更が生じた場合は、適切に受発注者間で共有することとし、工程の変更理由が以下の①～⑤に示すような受注者の責によらない場合は、工期の延長が可能となる場合があるので、本会議等を活用し協議すること。</p> <p>① 受発注者間で協議した工事工程の条件に変更が生じた場合</p> <p>② 著しい悪天候により作業不稼働日が多く発生した場合</p> <p>③ 工事中止や工事一部中止により全体工程に影響が生じた場合</p> <p>④ 資機材や労働需要のひっ迫により、全体工程に影響が生じた場合</p> <p>⑤ その他特別な事情により全体工程に影響が生じた場合</p> <p>工事円滑化会議チェックリスト(案)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">打合せ(確認)事項</th> <th style="text-align: center;">主体</th> <th style="text-align: center;">発注者</th> <th style="text-align: center;">受注者</th> <th style="text-align: center;">確認項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認</td> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認、設計図書で明示されていない条件の確認(特殊車両使用の確認等) 【工事請負契約書第18条関係】</td> <td style="text-align: center;">受注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項は処理対応者(「発注者」または「受注者」)を明確にする。</td> <td style="text-align: center;">受注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 工事一時中止、工期延伸等の確認</td> <td style="text-align: center;">受発注者</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 工事工程表(クリティカルパスを含む)を受注者は現場着手前(準備期間内)に作成し、監督職員と共有すること。</p>	打合せ(確認)事項	主体	発注者	受注者	確認項目	1 当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		2 関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		3 工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		4 当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認、設計図書で明示されていない条件の確認(特殊車両使用の確認等) 【工事請負契約書第18条関係】	受注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		5 実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項は処理対応者(「発注者」または「受注者」)を明確にする。	受注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		6 工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		7 設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		8 工事一時中止、工期延伸等の確認	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
打合せ(確認)事項	主体	チェック																																																																							
当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認	発注者																																																																								
関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認	発注者																																																																								
工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認	発注者																																																																								
当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認等 【工事請負契約書第18条関係】	受注者																																																																								
実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項がある場合は、その事項の処理対応者(「発注者」又は「受注者」)を明確にする。	受注者																																																																								
工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化	受発注者																																																																								
設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)	受発注者																																																																								
工事一時中止、工期延伸等の確認	受発注者																																																																								
打合せ(確認)事項	主体	発注者	受注者	確認項目																																																																					
1 当初設計の考え方、方針、未計上部分についての確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
2 関係機関との協議状況、工事着手時期の制約の有無 ・条件明示内容の補足・確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
3 工事請負契約第18条～第24条、設計変更ガイドラインに基づいた設計変更フロー等、設計変更手続きの確認	発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
4 当初設計図書の不一致、不整合、誤謬又は脱漏等、当初設計に示された施工条件との不一致、設計図書の照査結果の確認、設計図書で明示されていない条件の確認(特殊車両使用の確認等) 【工事請負契約書第18条関係】	受注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
5 実施工程とクリティカルパスの確認・共有 ※1 ・クリティカルパスとなる作業着手時期と対外協議状況 ※工程に影響する事項は処理対応者(「発注者」または「受注者」)を明確にする。	受注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
6 工事成果品の提出媒体(電子、紙)の事前協議 ・提出媒体の明確化(電子、紙)、必要最小限化	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
7 設計変更内容についての確認 (工種増、工区増、大幅な工事内容の変更等、重要な案件)	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						
8 工事一時中止、工期延伸等の確認	受発注者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																						

現行（令和3年版）	改定案（令和4年版）																																																																						
<p align="center">北海道開発局独自</p>	<p align="center">北海道開発局独自</p>																																																																						
<p>1-1-2-22 品質証明（社内検査）について</p> <ol style="list-style-type: none"> 品質証明（社内検査）対象工事については、請負工事の適正な品質を確保するため品質証明員を置き、品質証明（社内検査）を実施する品質証明工事である。 品質証明は、品質証明員が工事施工途中において必要と認める時期及び検査（完成、既済部分、中間技術検査）の事前に行うものとし、受注者は検査時にその結果を品質証明書（別記様式-1）として監督員に提出しなければならない。 <div data-bbox="454 552 1427 1207" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p align="center">別記様式-1</p> <p align="center">品質証明書</p> <p align="right">工事名： _____</p> <hr/> <p align="center">社内検査記事</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">品質証明項目</th> <th style="width: 10%;">実施日</th> <th style="width: 15%;">箇所</th> <th style="width: 20%;">品質証明員氏名印</th> <th style="width: 35%;">記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>上記のとおり社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他の関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。</p> <p align="right">平成 年 月 日</p> <p align="right">受注者 住所 氏名 印</p> </div>	品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員氏名印	記事																															<p>1-1-2-22 品質証明（社内検査）について</p> <ol style="list-style-type: none"> 品質証明（社内検査）対象工事については、請負工事の適正な品質を確保するため品質証明員を置き、品質証明（社内検査）を実施する品質証明工事である。 品質証明は、品質証明員が工事施工途中において必要と認める時期及び検査（完成、既済部分、中間技術検査）の事前に行うものとし、受注者は検査時にその結果を品質証明書（別記様式-1）として監督員に提出しなければならない。 <div data-bbox="1587 552 2614 1207" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p align="center">品質証明書</p> <p align="right">工事名： _____</p> <hr/> <p align="center">社内検査記事</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">品質証明項目</th> <th style="width: 10%;">実施日</th> <th style="width: 15%;">箇所</th> <th style="width: 20%;">品質証明員氏名印</th> <th style="width: 35%;">記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>上記のとおり社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他の関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。</p> <p align="right">年 月 日</p> <p align="right">受注者 住所 氏名 印</p> </div>	品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員氏名印	記事																														
品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員氏名印	記事																																																																			
品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員氏名印	記事																																																																			
<p>付表</p> <p>5. コンクリートの耐久性向上対策</p> <p>5-4 アルカリ骨材反応抑制対策（土木構造物）実施要領</p> <p>3. 休部からのアルカリの影響について</p> <p>2.1および2.2の対策を用いる場合には、コンクリートのアルカリ量をそれ以上に増やさないことが望ましい。</p> <p>そこで、下記のすべてに該当する構造物に限定して、塩害防止も兼ねて塗装等の塩分浸透を防ぐための措置を行うことが望ましい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 既に塩害による被害を受けている地域で、アルカリ骨材反応を生じるおそれのある骨材を用いる場合 2.1、2.2の対策を用いたとしても、外部からのアルカリの影響を受け、被害を生じると考えられる場合 橋桁等、被害をうけると重大な影響をうける場合 	<p>付表</p> <p>5. コンクリートの耐久性向上対策</p> <p>5-4 アルカリ骨材反応抑制対策（土木構造物）実施要領</p> <p>3. 外部からのアルカリの影響について</p> <p>2.1および2.2の対策を用いる場合には、コンクリートのアルカリ量をそれ以上に増やさないことが望ましい。</p> <p>そこで、下記のすべてに該当する構造物に限定して、塩害防止も兼ねて塗装等の塩分浸透を防ぐための措置を行うことが望ましい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 既に塩害による被害を受けている地域で、アルカリ骨材反応を生じるおそれのある骨材を用いる場合 2.1、2.2の対策を用いたとしても、外部からのアルカリの影響を受け、被害を生じると考えられる場合 橋桁等、被害をうけると重大な影響をうける場合 																																																																						